

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
昭和60年12月17日 第35報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	80		
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	60		
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	80		
(珪) <i>Melosira italica</i>	100	○	
(珪) <i>Melosira distans</i>	80		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	40		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	80		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i>	40		○
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	80		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	400	◎	◎
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	40		
(他) その他の植物プランクトン	60		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	220	17.7	12.2
(珪) 珪藻綱	500	40.3	32.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	400	32.3	54.3
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	60	4.8	1.2
(他) その他のプランクトン	60	4.8	0.0
総細胞数	1240	総体積 ( $\mu\text{m}^3$ )	1.25E+06
種類数	15		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)  
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)  
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	400

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira italica</i>	100

### 植物プランクトン第1優占種



***Cryptomonas* sp.**  
(クリプトモナス)  
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

### 植物プランクトン第2優占種



***Melosira italica***  
(メロシラ イタリカ)  
珪藻綱

円筒形の細胞が連鎖群体を形成する。両端に長い剛毛を有しない。被殻はそれほど厚くない。